

“ごみを減らす10アクション”（食品ロスへの取組）

10月は、国が定めた「食品ロス削減月間」です。

また、10月30日を「食品ロス削減の日」と定めています。

町では、今年の広報おくたま1月号から継続して、食品ロス削減に関する方法や情報をみなさんへお知らせしています。今月は、「食品ロス削減月間」ですので、今までにお知らせした取組や行動について再確認していただき、引き続き食品ロス削減・ごみの減量にご協力ください。

○日本における食品ロスの現状は、年間612万トン（2017年度推計）であり、内訳は、事業系食品ロス（328万トン：53.6%）、家庭系食品ロス（284万トン：46.4%）となり、ほぼ半々ずつという状況です。

○日本の食料自給率（カロリーベース）は、令和3年度で38%となっています。先進国の中では最低の水準であるにも関わらず東京ドーム5杯分（612万トン）が食品ロスで処分されています。

○家庭系食品ロスの主な発生要因は、買い過ぎや作り過ぎ、食べ残しなどとなります。

○「食生活と食育に関する世論調査」では、食品ロス削減につながる最も多かった行動として、「賞味期限を正しく理解し、期限が過ぎてもすぐに捨てずに食べられるかどうか判断している」との回答が、全体の約63%でした。

○“てまえどり（手前取り）”について、スーパーやコンビニに陳列された商品を手にする際、つい期限が長い奥の方から取りたくなりますが、すぐに使う、または使う予定のものは手前から取ることを意識することで、お店で期限切れにより廃棄される食品が減り、事業系食品ロスの削減につながります。

○広報おくたま9月号でお知らせした「30（さんまる）10（いちまる）運動」を意識し、飲食を楽しみましょう。

※問い合わせは、環境整備課 ☎ 83-2367



< 出典：消費者庁 >



回収場所: 奥多摩ふれあいまつり 福祉保健課ブース

日時: 10月28日(土) 10:00~15:00

当日お持ちいただくことが困難な方は、事前に取りに伺いますので地域包括支援センター(☎83-8555)までご連絡ください。



**ご家庭に眠っている
食品をお持ちください!**

< 当日の仕分けボランティア募集 >

ご協力いただける方は地域包括支援センター(☎83-8555)まで!

今回集まった食品は、その場で自由にお持ち帰りOKです!

「フードドライブ」とは、家庭で消費しきれず家で眠っている未開封で賞味期限前の食品を提供していただき、必要としている方へ届ける活動のことで。

主催：OKUTAMA お太助隊

共催：奥多摩町社会福祉協議会 ☎ 83-3855 協力：奥多摩町地域包括支援センター ☎ 83-8555

【対象商品】

- ★未開封のもの(外装が破損していないもの)
- ★賞味期限が1か月以上残っているもの
- ★常温保存のもの(冷凍・冷蔵食品以外)

【対象外商品】

- ☆手づくりの品
- ☆ペットボトル飲料
- ☆アルコール類
- ☆健康食品